

今回の意見交換会を、今後どのような形で役立てていこうとお考えですか。	今回の意見交換会について改善した方がよい点やご意見・ご要望等をご記入ください。	その他、本日のご感想等がありましたらご記入をお願いします。
家族との会話から	特にありません	ありがとうございました
添加物=xではなく本当の意味でのリスクコミュニケーションの理解が進んだ		
		講演内容に全く賛同です。理解もできました。今後は食品表示において添加物の使用量の表示が必要になってきそうです。
		今まで考えていたことが正しくなかったと気づかされた。何でも正しい知識を身につけたいと誤った判断をしよう。ではどのようにして正しい知識を得ればいいのかを説明して欲しかった。
食生活の改善につなげていきたい		今後の生活に役立つ情報でした。本日はありがとうございました。
		食品に対する目からうろこが出る話は大変参考になりました
私自身は生協の職員なので、政策の立案や組合員への説明の場面で役立てていきたい。また今後の定期的な情報収集ソースとして講演者のサイトも活用していきたい		
食品購入の際の選択肢		事務局の皆さまありがとうございました。
		本日の内容はわかりやすかったです
		添加物等の許容範囲と食品成分その物の健康リスクとの関係がわかりやすく、リスク評価の大切さを理解できました。
偏った情報を信じることなく正しい情報を発信しているHPを見たり、講演会に参加する等、自らで判断したいと思います。正しいリスクを判断することの大切さを学ぶことができました。		ご講演いただきありがとうございました。食品添加物のおはなしでは、パワポの資料もあり大変わかりやすかったです。
これまで食品に何か自然以外の物が入っていると、その食品はさけようと考えていました。と言いながらも一つ一つ確認はすることもなく、口にしていたというのが現状です。添加物×ではなく、何が体に影響するか見極めて行こうと思いました。	画面が白っぽく見えましたが、オンラインで参加している方たちにはわかりやすく映っていたのでしょうか？	情報が氾濫する中で、何が正しいのか、どのように判断していけばいいのかがよくわかりません
情報誌を使って沢山の人にお知らせしたい。	机の配置をずらしてもらおうと、パワーポイントが見やすいのかと思いました。	思い込みで添加物のことをあぶないと思っていたのでまずは食品を偏らずとることに心掛けたいと思いました。
情報の一つとして役立てて、自分で考える力をつけたい。		このような会を催して頂きありがとうございました。
家庭で家族のために役立てたいです。		
	遺伝子組み換えでのリスク回答に納得できない。危険なものと理解しています。ラウンドアップ除草剤の学習をしました。ドキュメント番組名を忘れましたが、強烈に覚えてます。	毒が安全かは、量で決まる!!これがすべてですね。納得しました。ストンと落とし込めました。
生協エリア委員会で皆さんに話合おうと思います。家庭や周囲の人にも役立てればと思います。	たとえば、話だけではなく、食品などの表示やビデオでの食べ物他くわしい説明動画なども盛り込んでもらえたらわかりやすかったです。	少し難しすぎて、はっきりとした答えがわからなかったです。もう少し内容が食品などを説明しての講演と聞いていました。(添加物の事)
今回得た知識を、家族、友人、身近な人達に話していきたいです。	自分と同じ考えの方が質問してくださったので理解できてよかった。	室内の乾燥が気になりました。持参した水分では足りなくなったので、ペットボトルの水でもあればいいのと思いました。
主婦の立場ですので、食品の選び方などお話を聞いてみて考え方が変わりました。		今まで無添加の物が安心と思っていました添加物その物の量が大事ということがわかりました。
		なぜ、今、この講演会をおこなうのか説明が開会あいさつであったか？なかったか？ちょっと印象に残っていません。
無添加という言葉の安全性に対するバイアスであることを知り安全性のエビデンスが証明された添加物を正しく表示している企業や団体を支持したい。		本日の講演の中で話された安全第一、安心が次と言われたことは、心に残りました。
地域の交流会時に参考にさせていただきたいと思います。(資料等)		講師の方の丁寧な説明と資料で充実した時間でした。
添加物は悪と思いがちでしたが、少しは考え方を変えないといけないかなあと思いつつ、まだまだ気持ちがついていきません。もっと考えてみたいと思いました。		

今回の意見交換会を、今後どのような形で役立てていこうとお考えですか。	今回の意見交換会について改善した方が良い点やご意見・ご要望等をご記入ください。	その他、本日のご感想等がありましたらご記入をお願いします。
	知識のない私たちにエビデンスや研究発表や科学的に...と言われると何も言えなくなるしいい組められた気がする。食品添加物OKの先生とNOの先生の対談をしてほしい。	
無添加という事にばかり気にしていたので、Dr. kのおっしゃるその量こそが問題という話は目からウロコという目がさめた!!思いでした。		とても参考になりました。
		県職員を紹介する場合は氏名は名字だけではなく下の名前を紹介して欲しい。
食育活動の中で、正しい(と先生がお話したことなど)情報を伝えてゆきたいと思います。	ない	バランスよく食べることが大事だという 食育をしていることについて評価していただきうれしく感じました。
		一物全体を心がけて、食育の勉強を通して頑張っております。山崎先生の講演大変勉強になりました。ありがとうございました。
		日本の基準があまいことはやはり問題だと思う。企業重視のお話と感じました。
友人に話してみたくまりました。だが、説明はうまくできないと思います。		食品添加物のイメージが変わりました。
		食品添加物は量によりけりと改めた。
添加物に対して間違ったイメージがあったので、改めたい。多くの情報に惑わされないよう批判的思考で証拠をしらべるようにします。	特にありません	
		勉強になりました。
		たくさん意見が出てよかった。
		わかりやすいお話で頭にずっと入ってきて理解できました。今後の業務や私生活に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。
1番感じたことは、ある側面からだけの情報で決めつけるのは何事も良くないということです。消費者は何が正しくて何が間違いかを判断することはなかなか難しいと思います。でも、情報を集めることはできます。集めたものを考察することもできます。今後はそれを踏まえて安全、安心な食生活を送りたいです。	内容になりますが、先生のお話を伺いながら、ではなぜ間違った情報をもとに本が出版されるのだらうと思いましたし、出版した人はそれを信じているのでしょうか、そちら側の話も聞いてみたかったです。先生とクロストークがあれば、なお充実していたのかなと思います	
私自身も、無添加の方が安全だと思っていました。先生のお話を聞いて、無添加の方が安全、添加物が入っているかいないかではなく、量に問題があると聞いて納得しました。何でも適量が大切だと思いました。		貴重なお話をお聞きできて、勉強になりました。
機会がある時に興味のある人や団体若しくは地域で伝えたい	特になし	不安とリスクについての理解は、気持ちの問題が絡むので、漠然とした不安を払しょくするのは簡単にはいかないことを質疑応答の場で実感しました。
	聞き手の質問時間をもっと取って欲しかった。	先生への質問事項を書いてみます。私は、「ヒポクラテス」の言葉に少しでも近づきたいと実践中です。83歳高齢者です。 1、薬は、身体の中に入りますがどうして成分は、書いてありますが原材料が書かれて居ません。どうしてですか？ 2、先生は、自宅で毎日の食事の買い物にいかれますか？ 3、薬の中にどれだけの添加物が、入っているかご存じですか？ 4、私は、46ヵ国を回っていますが、日本のように添加物をすべてに使う国はありません。癌や認知症の原因はなんなのでしょうか？

今回の意見交換会を、今後どのような形で役立てていこうとお考えですか。	今回の意見交換会について改善した方が良い点やご意見・ご要望等をご記入ください。	その他、本日のご感想等がありましたらご記入をお願いします。
情報共有	山崎先生は食添の安全性周知のため大変ご苦労なさっているように感じました。最後の質疑応答で、「食添が食品ロスを下げる一助になっている」「食添が変色するものを防止している」といった食添の意義について発言がありましたが、食添反対派の方からすると、安全性以外の点と安全性がトレードオフにされているような印象があったかと思えます。その誤認を解消するための十分な質疑応答の時間が足りないように感じました。	私は食品添加物安全派ではあるものの、食添や農薬、遺伝子組換えに対する考え方は、まだまだ個人差が大きく、ある種の宗教のような、互いに正義があって、互いに譲れない部分があるように感じました。食添反対派の方に対して安全性を説明することは、悪魔の証明をするような気が遠くなる感覚を覚えました。私個人としてはすべての人間が同じ考えである必要はないと思いますが、「正しい」情報を整理することが大事であると考えています。その上で、「その人にとってのゼロリスク」を望む人もいるでしょうから、個々人が自由に選択ができる世界が健全なように感じます。「正しい」情報の周知のために山崎先生を応援しています。
食品を購入するのに今日得た知識を活かしたい。		山崎先生のお話はわかりやすく、よく理解できました。どうしても無添加が身体によさそうに思えますが、それが間違いであること、そして、正しい情報を見極めることが大事だと思いました。貴重なお話ありがとうございました。
情報発信する側として、安全は科学的に証明されたもので、安心は主観的なものであることを念頭に置いて、事業者者さんに対して、要望をいったん聞き取ったうえで食品添加物を使用することで得られるメリットなどを伝えていく。	質疑応答が活発でよかったと思うのですが、一人の方がいくつも質問されるので他の方の質問が妨げられたように感じました。一回の挙手では一つの質問にとアナウンスがあるといいかもしれません。」	
食品を購入する際の参考にします。	特にありません。	添加物に関する講演、目からウロコの内容で、大変勉強になりました。ありがとうございます。
		とても分かりやすくお話していただき、疑問に思っていたこともよく理解できました。食品添加物は実は安全に貢献していて「食品添加物をうまく使う」という言葉をお聞きして安心しました。
		とても勉強になりました。ありがとうございました！
正しい扱い方と、お取引先様との情報連携に生かします。	科学的見地に基づいている点と、消費者の意識とのマッチングをどうしていくのでしょうか？という点が深堀していただきたいです。	今後も参加したいので、ご案内をお願いします。
・食の安全安心に係る基礎知識として、食の安全安心について判断する際のベースとする。・業務でも必要な場面で活用する。		
実生活の中で役立てていきます。	1人の質問時間が長すぎたと思います。	添加物に対する認識が大きく変わりました。先生がお話されたことはどれも納得出来ることばかりで、正しい情報を知ることの大切さを改めて感じました。添加物への理解がもっと広がって欲しいと思います。福島原発の処理水排出問題への理解も進んで解決することを願っています。
無添加＝安全では無いこと、安全＝安心でないことが理解できたので、家族にも話をしたい。		